①業務実績等の評価

評価項目		評価の着目点			評価配点	
				判断基準	評価点	最高点
参加表明者の経験及び能力	資格・実績等	資格要件	技術士（環境部門又は建設部門〔建設環境〕）保有技術者数（６カ月以上の恒常的な雇用関係がある者に限る）	10人以上	10	10
				1人～9人	5	
				0人	0	
			一級建築士保有技術者数（同上）	10人以上	10	10
				1人～9人	5	
				0人	0	
			エネルギー管理士保有技術者数（同上）	5人以上	10	10
				1人～4人	5	
				0人	0	
		業務遂行能力	地方公共団体における同種業務の履行実績	6件以上	10	10
				2～5件	5	
				1件	0	
			本社の所在	徳島県内	20	20
				四国内	10	
				それ以外	0	
小　計						60

②業務実施体制の評価

評価項目		評価の着目点		評価配点	
			判断基準	評価点	最高点
配置予定技術者の経験及び能力	管理技術者	管理技術者の保有資格	①技術士資格 環境部門又は建設部門〔建設環境〕 ②ＲＣＣＭ：建設環境部門 ③上記以外は加点しない	①　10 ②　5 ③　0	10
		上記資格取得後の経験年数	5年以上	10	10
			5年未満	5	
	担当技術者	技術士、一級建築士、エネルギー管理士の保有者数	3名以上	10	10
			3名未満	5	
		上記の内、四国内営業拠点に在籍する配置予定の担当者数	3名以上	10	10
			3名未満	5	
小　計					40

③企画提案の評価

評価項目	評価の着目点	評価配点	
		書面	ヒアリング
技術提案の内容	本業務の目的、条件、内容の理解度が高い場合に優位に評価する。	10	10
	再生可能エネルギー、温室効果ガス排出等に係る基礎情報の収集及び現状分析の手法の妥当性が高い場合に優位に評価する。	10	10
	地域の将来ビジョン・脱炭素シナリオについて、住民や事業者が具体的なイメージが持てるような手法が優れている場合に優位に評価する。	10	10
	地域の再エネポテンシャルや将来のエネルギー消費量を踏まえた再エネ導入目標の作成手法の妥当性が高い場合に優位に評価する。	10	10
	カーボンニュートラルを実現するための施策及び再エネ導入状況把握のための指標の検討方法が優れている場合に優位に評価する。	10	10
小　計		100	